

安心 ▷ 誇り ▷ 挑戦 ひろしまビジョン

ひろしまビジョンとは …

計画期間10年間（令和3（2021）年度～令和12（2030）年度）

先行き不透明で変化が激しい時代だからこそ、未来を担う次の世代にしっかりとバトンを託したい。そのために、10年後の広島県の「目指す姿」とその実現に向けた取組の方向性を示す「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」を策定しました。県民の皆さんと一緒に新たな広島県づくりを進めていきます。

10年後の目指す姿

県民一人一人が「安心」の土台と「誇り」により、夢や希望に「挑戦」しています

～ 仕事も暮らしも。里もまちも。それぞれの欲張りなライフスタイルの実現 ～

平和

地域政策局

被爆・終戦80年における平和の取組

令和7年は被爆・終戦80年を迎える年であり、被爆地広島への注目が一層高まることが予想されます。そのような重要な節目の年に、核兵器のない平和な世界の実現に向けて賛同者の拡大や国際的な合意形成を目指し、国際社会へ働きかけを強めるとともに、広島の経験や被爆者の想いを次世代につなぐ若者の人材育成を強化します。また、経済界を中心に、国内外から影響力のあるリーダーが参加し、ビジネスと平和貢献について議論する「ひろしま国際平和&ビジネスフォーラム」の開催等に取り組んでいきます。



医療・介護

健康福祉局

高度医療・人材育成拠点（新病院）の整備

県立広島病院、JR広島病院、中電病院の3病院を中心に多くの医療資源を集約し、高度な医療や様々な症例が集積された新病院を整備することにより、全国から意欲ある若手医師を惹き寄せ、患者の状態に応じた切れ目のない医療を地域の医療機関と連携して提供する地域完結型医療を実現するとともに、県内で従事する医療人材の地域への派遣・循環体制を構築することを目指しています。



D X

総務局

商工労働局

AI活用をリードする取組

「HIROSHIMA AI TRIAL～失敗を生かそう～」をスローガンに、誰もが希望を持てる未来をAIで切り開くことを目指し、AIを活用したソリューション開発者が広島でチャレンジする環境の整備やAIの活用方策を探索・研究するとともに、県内高校生がAIを理解し、活用する力を身に付ける機会の提供など、広島がAI活用をリードする取組を展開しています。



働き方改革・多様な主体の活躍

商工労働局

若年者等の県内就職・定着促進

大学等と連携して県内企業を幅広く知る機会を提供し、就活スタートアップサイト「Go!ひろしま」LINE登録を促し、意識・行動に合わせた情報発信を行うことで、県内就職への意識を高める取組を行っています。また、広島での働き方・暮らしをより良くイメージしてもらうため、県内企業勤務の若手社員を任命する「ひろしま就活サポーター」の任命を拡大し、インタビューをサイトやSNSで発信することで、広島でいきいきと働くロールモデルを提示していきます。



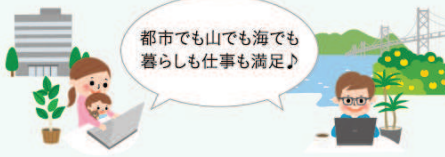
1 県民の挑戦を後押し

皆さんの様々な不安を軽減し「安心」の土台をつくり、地域資源などの広島県の強みを磨くことで高まる「誇り」を原動力に、一人一人が夢や希望に「挑戦」できるよう後押しします。



2 特性を生かした 適散・適集な地域づくり

都市と自然が近くて接していることは広島県の大きな特徴です。デジタル技術を活用しながら、都市、山、海のどこにいても、時間や場所にとらわれず自由度と満足度の高い暮らし方と働き方ができる社会を目指します。



3 目指す姿として掲げる 「安心」「誇り」「挑戦」の実現に向けて

全ての施策を横断する3つの視点で取り組みます。

DXの推進

経済成長と、人口減少社会における様々な課題の解決のためにDXを推進します。

ひろしまブランドの強化

全ての施策でひろしまのブランド価値を高め、国内外から共感を得られるよう取り組みます。

人材育成

一人一人が生涯にわたって自己の能力と可能性を最大限に高める人材育成に取り組みます。

詳しくは [安心・誇り・挑戦ひろしまビジョン](#) 検索

社会基盤

土木建築局

安全・安心で、本県の強みを生かした県土づくり

県民の皆様の安全・安心を確保するための治水・高潮対策や土砂災害対策、地震防災対策等を推進するとともに、社会経済活動の維持・発展に向けた、広域的な道路ネットワークの構築や広島港、福山港における港湾機能強化、広島空港の利用促進等に取り組んでいます。また、安心して便利で快適に暮らすことができる持続可能なまちづくりに向けた様々な取組を行っています。



教育

教育委員会

「学びの変革」の推進

多様な学習機会と場の提供等を通じた「個別最適な学び」を推進するとともに、あらゆる教育活動において、日常的にデジタル機器を活用する環境を整えることで、情報モラルを含めた子供たちのデジタルリテラシーの向上を図っています。また、デジタル技術の効果的な活用等を通じた、子供たちの主体的な学びを促す教育活動の充実や、グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備など、「学びの変革」の更なる加速に取り組んでいます。



農林水産業

農林水産局 「おいしい!広島」プロジェクトの推進

瀬戸内さかなや広島和牛、日本酒などを始めとする本県が誇る食資産を首都圏等に向けて発信し、「広島」と「おいしい」を一気に結びつけるプロモーションを展開しています。また、プロモーションをきっかけに、県内外から「広島は美味しさの宝庫である」というブランドイメージを更に高め、観光消費額の増加等により、広島の地域経済の活性化へとつなげていきます。



環境

環境県民局

プラスチックごみの海洋流出の防止

2050年までに瀬戸内海に新たに流出するプラスチックごみゼロに向け、企業等と連携して、ワンウェイプラスチックの削減や代替素材製品への転換等の社会実装化を目指した市場拡大支援等を行うとともに、IoTを活用したスマートごみ箱の設置等によるプラスチックごみの流出防止対策など、様々な取組を行っています。



防災・減災

危機管理監 「みんなで減災」県民総ぐるみ運動

「災害死ゼロ」の実現に向け、県民の皆様が災害から命を守るために適切な行動をとることができるよう、個人や家族の避難行動計画である「マイ・タイムライン」の普及促進や、自主防災組織による避難の呼びかけ体制の構築・実践など、様々な取組を行っています。

